

株式会社デ・リーフデ北上



1 現在の活動状況等

(1) 経営理念、目標

「愛ある強い農業を通して
人々の心を豊かにし
健康で笑顔あふれる社会を築こう」

「デ・リーフデ」=オランダ語で「慈愛」
・生き物である作物への「愛」
・安全・安心で高品質な作物→食べる人への「愛」
・再生可能エネルギーの導入→地球環境への「愛」
・被災地での雇用機会創出→働く者同士の「愛」

(2) 生産技術の特長

- オランダ型の先進的栽培技術の導入等、高度な複合環境制御技術による周年・計画生産の実施
- 木質バイオマスボイラーと地中熱交換ヒートポンプ等地域資源を活用したエネルギーの利活用
- 集出荷室併設により生産から調製・出荷までを効率化

(3) 販売面の特長

- 隣接するグループ農業法人の(株)デ・リーフデ大川と一体的に販売展開を行っている。
- パプリカの生産は、宮城県が国内トップシェアであることを生かして、県内の同業他社間で連携した協調出荷体制を構築している。

(4) 経営組織の特長

- 地域農業者等の役員5名が運営する大規模雇用型経営であり、総務、営業、生産の各部門に統括責任者となる正職員を配置している。

- パート雇用として、10代から70代までの幅広い人材を活用している。
- 農福連携にも取り組み、多様な人材が活躍している。

(5) 労務管理の特長

- 総務、営業、生産の各部門の組織体制により正職員、パート職員を配置している。
- 労務管理システムを導入し、従事者各々の作業状況を「見える化」することにより、適材適所に人員配置し、作業の平準化を行っている。
- 働きやすい就業環境を整え、未経験者でも取り組みやすい社内教育に努めている。
- 従業員の大半が地元出身者であり、約7割が女性である。

(6) 経営管理の特長

- 大規模雇用型経営として高い生産性を実現するために、温度・湿度・二酸化炭素濃度等の複合環境制御、作業・労務管理システム等、最先端のICT技術を導入し、活用している。

(7) その他、特筆すべき事項

- 令和2年ASIA GAP認証取得。

2 法人設立までの変遷(取り組み経過等)

(1) 法人設立までの動機、きっかけ

- 東日本大震災による壊滅的な津波被災からの地域農業の再生と、地域雇用機会の創出へ向けて、地元農業者が中心となって、多くの関係企業や国・県試験研究機関と協力のもとで、大規模施設園芸法人の設立を目指した。

経営のプロフィール

経営概要

パプリカ 1.3ha
トマト 1.1ha

主な施設・機械の保有

フェンロー型ガラス温室(軒高5.7m)
パプリカ・トマト栽培棟各1棟、
集出荷施設(2,800㎡)、
灌水施設(給液設備)、人工光型育苗施設、
木質バイオマスボイラー 1機、
ガスヒートポンプ 7機、蓄熱タンク、
LPGボイラー 4機、液化ガスタンク、
雨水槽(容量 7,200㎡)

構成員等

役員:5名
従業員:正社員8名 パート社員40名

法人設立年月日

平成26年4月23日(登記日)

認定農業者認定年月日

令和元年7月8日

資本金

5千万円

販売額等

販売額:312百万円

役員名

代表取締役社長:鈴木 嘉悦郎

補助事業、制度資金活用実績

次世代施設園芸導入加速化支援事業

(2) 法人化に至る経過等

- 国による次世代施設園芸導入加速化支援事業(全国10拠点を整備、東北では当地区のみ)を活用し、先端技術をもつ民間企業や実需者等がメンバーとなる研究実証コンソーシアムの取組の中で法人設立を進めた。

(3) 法人化後の評価(良かった点等)

- オランダ式農業を取り入れた大規模雇用型の周年施設園芸経営のため、年間を通して安定した雇用を生み出すことで地域貢献ができた。

3 今後、将来に向けてのビジョン等(現時点)

(1) 将来ビジョンと経営戦略等

- 関連会社の(株)デ・リーフデ大川(トマト0.7ha、ミニトマト0.6ha、パプリカ0.9ha)が、令和3年に設立され、現在2社のグループ企業体制となった。宮城県産パプリカの需要の高まりを感じており、時期を待たせてさらなる規模拡大を図っていきたい。
- 規格外品の高付加価値化と加工・販売によるブランド力向上と経営の多角化を図るため、令和3年11月に宮城県の事業を活用してカフェ・直売所「リーフデ・テラス」を開設した。

(2) 達成へ向けた課題及び取り組み状況

- 現在、労働力は十分確保できているが、事業拡大へ向けては労働力や人材の確保が課題となる。
- 若手従業員やパート従業員の人材育成も重要。みやぎ産業振興機構の講座を活用して、人材育成を図っている。

(調査 石巻農業改良普及センター)

略図



株式会社デ・リーフデ北上

〒986-0202
石巻市北上町橋浦北釜谷崎226番地
TEL 0225-67-2046 FAX 0225-25-7047
Eメール Info@de-liefde.co.jp
URL http://de-liefde.co.jp/

受入可

視察目的を明確にしたうえで、御相談ください。

視察受入条件